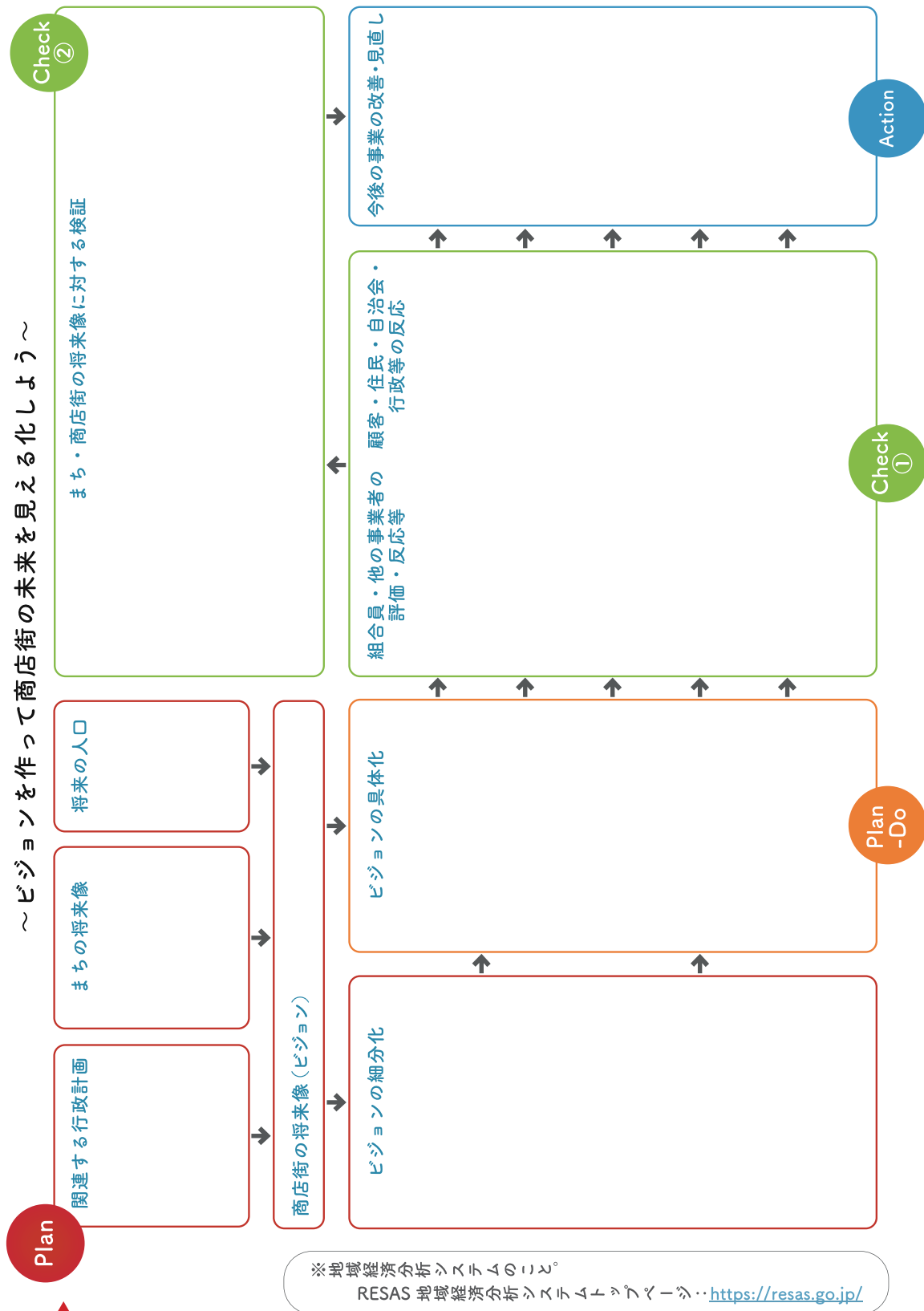


商店街ビジョン作成シート

～ビジョンを作って商店街の未来を見える化しよう～



- ・自治体のまちづくり計画やRESAS（※）を参考にしてみましょう。
- ・それぞれの課題・問題を「自分事化」できるか確認してみましょう。
- ・「Plan」が書きにくい場合には「Do」から書いても構いません。

- ・「Action」は「Check」の内容を踏まえて検討しましょう。
- ・財源や人手を踏まえつつ、新規事業の挑戦・既存事業の廃止など、挑戦的なことにも、まずはできることから始めてみましょう。
- ・商店街の将来像に照らして、Plan・Do・Check・Actionのサイクルを継続的に実施してみましょう。

・いま実施している具体的な事業名を書いてみましょう。
・それぞれの事業の実施主体や協力関係などを整理してみましょう。

・「Check」は事業を実施しながら考えなくても構いません。
・色々な立場や世代からの評価を入れてみましょう。

商店街 これからの役割 これからの価値

こんなお悩み、抱えていませんか？

若い世代の
参加が少ない

商店街と個店が
バラバラになっている

商店街の
向かうべき方向が
見えない

商店街活動の
担い手が
減ってきている

恒例のイベントだけど、
何のためにやっているのか
分からない

空き店舗が
目立ってきた

周辺の人口が
どんどん減ってきた

問い合わせ先

経済産業省 中小企業庁 経営支援部 商業課
〒100-8912 東京都千代田区霞が関 1-3-1

中小企業庁

☎ 03-3501-1929 中小企業庁ホームページ <https://www.chusho.meti.go.jp/>

商店街ビジョン作成シート

～ビジョンを作って商店街の未来を見える化しよう～

ポイント

- ・商店街が置かれている環境の変化と現状の把握
- ・10年、20年先を見据えた長期的な視点
- ・自治体やNPO法人、外部専門家など商店街以外の多様な主体の意見
- ・商店街が中心となって、みんなを巻き込んで将来像を考える

Plan

関連する行政計画
「〇〇市商業活性化
アクションプラン」
にぎわいの創出、
後継者の育成等へ
の取り組み

まちの将来像

住んで良し
訪ねて良し
商って良し

将来の人口

20××年
総人口〇〇人
65歳人口〇〇人
20××年
総人口〇〇人
65歳人口〇〇人

商店街の将来像(ビジョン) 子育て世代と観光に優しい通り

ビジョンの細分化

子育て世代に
優しい通り

安心して買い物ができる
安心して集える

観光に
優しい通り

楽しく通行できる
「ならでは」のお土産が買える
気軽に休憩できる

ビジョンの具体化

日常生活に必要な
物販の店揃え

子育てママ対象の
イベントへの
ホール貸し出し

大学生の
シャッターアート開催

土産物の品揃え

若者のセンスのしつらえ、
メニューを揃えた
カフェの誘致

Plan
-Do

まち・商店街の将来像に対する検証

視点	状況(例)
まちの機能	人口 〈行政〉年齢別将来人口・〈商店街〉商圏住宅の動向
	コミュニティ 〈行政〉住民・自治会(町会)へのアンケート
	売上 〈商店街〉組合員のうち、〇%が売上増。
商いの機能	店構え・業種ミックス 〈商店街〉新規出店〇件。新規業種〇件
	組合員のコミュニケーション 〈商店街〉イベント実施〇件。理事会等会議〇件。

Check ②

組合員・他の事業者の
評価・反応等

➖ 店舗数全体が減少。
特に生鮮食品の
取扱店が減少。

➖ 来街者層に変化が
あったが、売上には
結びついていない。

➕ 準備段階から
SNSを使った
広報活動を展開。

➖ 観光客は増加
しているが、
売上は低調。

➕ 若手経営者が
組合活動にも積極的に
参加している。

顧客・住民・自治会・
行政等の反応

➕ 客も世代交代
している。

➕ 子育て中のママ同士が
集まって相談しあえて
良かったとの声。

➕ 大学生は、地元住民に
声をかけてもらって
喜んでた。

➖ 観光客は立ち寄るが、
購入に至らない
ことが多い。

➕ 観光客が、新規開店
した若手経営者の
カフェに立ち寄っている。

Check
①

今後の事業の改善・見直し

子育て世代の取り組
み方法を検討する。

商店が全体として子
育て世代を歓迎する
取り組みを検討する。

マンネリ化対策を検討する。

ここにしかないもの、
オリジナルキャラク
ター等を検討する。

今後も若手経営者の
新規開店を進める。

Action

詳しくはマニュアルを参照

商店街の将来像を考えよう
～まちが変わる、商店街を変える～

下記URLの「広報冊子」を参照ください。
<https://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/shogyo/index.html>

商店街の
将来像を
考えよう
～まちが変わる、商店街を変える～
概要版

商店街の
将来像を
考えよう
～まちが変わる、商店街を変える～

シートを活用して悩みを解決した商店街の声



地域住民の目線と商店街の目線は違う。このことが商店街ビジョン作成シートを通じてわかりました。また、組合や商店会が何をやっているのか、会長だけでなく役員や会員にも見える化できるようになったことが大きな効果だと感じています。新しい時代の流れにどんどん対応してコミュニティの活性化を目指します。

鹿児島県商店街振興組合連合会(鹿児島県)
理事長 河井 達志



最初は話を聞いていても難しかったのが本音です。半年くらい経ってようやく掴めてきました。状況が似ている別の商店街さんを参考に、導入してから2年目で目に見える事業ができました。結果は、かなり良い方向に行っています。商店街ビジョン作成シートで一步踏み出したことは、とても大きなものとなりました。

神明通り商店街振興組合(福島県会津若松市)
理事長 堂平 義忠



商店街を抜本的に変えることはとても難しいことです。商店街ビジョン作成シートの導入については、うまくいくか心配がありましたが、まずは目の前の一步から始めることにしました。長い目でサイクルを回すものと、短い期間でサイクルを回すものとを分けて、着実にやってみることが良いのではないかと思います。

宇都宮オリオン通り商店街振興組合(栃木県宇都宮市)
アドバイザー 小林 久夫



長年行っている事業や、他団体との情報交換で得られた提案も、商店街ビジョン作成シートを導入することで整理することができました。そのため、自治体との連携が取れて、新たな取組も加えスムーズに行えたのです。商店街ビジョン作成シートは、記載したこと以外のチャレンジの発見にも繋がるものと思います。

上十日町商店会(山形県上市市)
会長 松本 佳子